

<別添> テレマティクス情報活用プラットフォームの事業化に取り組む株式会社スマートドライブへの出資を決定

投資対象: 株式会社スマートドライブ

事業内容: テレマティクス情報収集端末の開発、テレマティクス情報の収集及び解析

支援決定金額: 6.6億円(上限)

支援決定公表日: 2015年8月5日



*OBD-II (On-Board Diagnostics, Second Generation) とは、自動車に搭載された世界標準規格の自動車整備用ポートであり、当ポートからは、車速、エンジン回転数、走行距離など、約150種の運転関連情報を取得することができます。

- 国が積極的に事業化を後押しするテレマティクス情報活用サービス分野において、日本では唯一、かつグローバルに展開可能なプラットフォーム型のベンチャー企業を支援
- 渋滞緩和や事故予防といった社会レベルでの課題解決に活用可能なテレマティクス情報のオープンプラットフォームの実現に貢献